

多重債務・貧困対策NEWS No. 23

2011.10.15

発行 全国クレジット・サラ金問題対策協議会(代表幹事 弁護士 木村達也)

賃借人居住安定化法案(追い出し屋規制法案)の 早期制定を求める 会長声明

日本弁護士連合会は、13日、表記声明を発表した。内容は以下のとおり。

政府は、2010年3月2日、「賃借人の居住の安定を確保するための家賃債務保証業の業務の適正化及び家賃等の取立て行為の規制等に関する法律案」(以下「本法案」という。)を国会に提出した。本法案は、これまで規制がなされていなかった家賃債務保証業に登録を義務付けるとともに、業態のいかんを問わず、鍵交換、家財道具を搬出、深夜早朝の督促など、人を威迫したり、人の私生活又は業務の平穩を害するような不当な取立て行為を刑罰をもって禁止するものであり、いわゆる「追い出し」行為による被害を未然に防止し、賃借人の居住の安定を図るために不可欠の法規制である。ところが、本法案は2010年4月に参議院で全会一致にて可決されたものの、その後、3度の継続審議を経て、今なお成立を見ていない。この間も、家賃債務保証業者や賃貸住宅管理業者による「追い出し」被害は繰り返され、賃借人の居住権が脅かされる状況が続いている。名古屋地裁では、2011年4月27日に、家賃債務保証業者による執拗な退去要求につき、社会通念上許容される限度を超えたものとして、不法行為責任を認めた。今年に入ってから、川崎市、相模原市、青森県などでも「追い出し」被害による損害の賠償を求める提訴が相次いでいる。これ以上、「追い出し屋」による居住権侵害を看過することは許されない。他方で、本法案は、家賃等弁済情報提供事業につき、登録を義務付けるなど一定の規制を及ぼしつつも許容するという問題点を有しており、この点について、当連合会は、2010年3月8日及び9月24日付けで、同事業の禁止を含む抜本的な見直しを求める会長声明を発したところであり、国会での審議を通じて、必要な修正を図ることが求められる。

よって、速やかに本法案につき審議を行い、家賃等弁済情報提供事業の禁止を含む抜本的な見直しを行った上で、間もなく招集される臨時国会で必ず成立させるよう求める。

今度こそ！

追い出し屋規制法案の成立と居住の安定の 確保を求める懇談会

21日正午から衆議院第2議員会館で開かれる院内集会。「追い出し屋被害者の

声」、法案審議の論点整理、「データベースの問題点」報告などを予定している。

家賃債務保証業者や賃貸住宅管理業者、サブリース業者などから、滞納家賃を暴力的に取り立てられたり、有無を言わず閉め出される「追い出し屋」被害が多発しているが、「追い出し屋規制法案」は、参院で全会一致にて可決されたものの、3回の継続審議を経て、いまだ成立をしていない。集会では、追い出し屋被害者の声を国会議員のもとに届け、臨時国会で必ず法案を成立するよう求めるとともに、家賃等弁済情報提供事業の禁止などの必要な措置を講じて、賃借人の居住の安定を図るための政策の実現を求める。

「有期労働契約法制シンポジウム」

～労働政策審議会の中間的整理について 有期労働契約法制の今後のあり方を考える～

表記シンポが、11月1日午後6時30分から「主婦会館プラザエフ」（JR四ッ谷駅麹町口前徒歩1分）で開かれる。入場無料、事前申込不要。

シンポでは、小林譲二弁護士による「韓国調査報告」、「全国コミュニティ・ユニオン連合会」鴨桃代会長による「有期契約労働者の現状と問題点立法への要望」、パネルディスカッション「今後の有期労働契約法制のあり方について」（パネリストは宮里邦雄弁護士、石寄信憲弁護士、コーディネーターは「東京大学大学院法学政治学研究科」の荒木尚志教授）などを予定している。

震災・原発問題連続シンポジウム＜人間の復興を目指して＞

第2回 シンポジウム「震災後の生存権保障を考える」

24日午後6時から「弁護士会館」（東京・霞が関）で開かれる。内容は以下のとおり。

第1部 被災地における義援金等による生活保護打切り問題を考える

報告1「南相馬市における生活保護打切り問題の現状」

報告2「東日本大震災の被災5県における義援金、仮払補償金と生活保護制度の運用に関する照会の分析結果」

講演1「災害時にあられる生活保護制度の課題」

下村幸仁教授（山梨県立大学人間福祉学部福祉コミュニティ学科）

第2部 生活保護制度改革のゆくえ

報告3「わが国における生活保護制度改革の現状」

講演2「イギリス『福祉改革』の現状に学ぶ」

丸谷浩介准教授（佐賀大学経済学部准教授）

多重債務・貧困対策のニュースをマスコミ、国会議員の方々にお知らせしています。

電話047(362)5578

全国クレジット・サラ金問題対策協議会 マスコミ広報部会 事務局長 弁護士 及川智志